

設備工事情報シート	衛生	I-P-10-改 ₃	制定	2004年4月1日
			改訂	2019年3月1日
施工要領	架橋ポリエチレン管 (さや管ヘッダー工法)		三菱ケミカルインフラテック偏	

1. 目的・概要

住宅の給水および給湯配管に使用される樹脂管（架橋ポリエチレン管およびポリブテン管）の施工方法には、さや管ヘッダー工法および先分岐工法がある。その施工要領および使用部材はメーカーごとに異なるため、認識不足による不具合を防止するには、施工前に採用メーカーの接続方法を確認する必要がある。以下に、三菱ケミカルインフラテック(株)／架橋ポリエチレン管／さや管ヘッダー工法の施工要領および施工のポイントを示す。

2. エクセルイージーフィットクリア継手の特長

- (1) 挿入の確認が容易・・・パイプ挿入部分が透明樹脂で施工後の確認が容易
- (2) 軽量化・・・部品の樹脂化により軽量化
- (3) 音で挿入の確認・・・パイプ挿入完了時に「カチッ」と鳴り、施工完了が分かりやすい
- (4) 内径シール・・・パイプの傷の影響を受けにくい内径シールでありフッ素シールリングを使用
- (5) 環境配慮・・・鉛レス青銅を使用

3. エクセルイージーフィットクリア継手の接続方法

■エクセルイージーフィットクリア 施工手順

1

専用のパイプカッターを用いてパイプを管軸に対して直角に切断してください。

⚠必ず、専用工具を使用し、よく切れる刃を使用し管が扁平しないようにしてください。パイプを斜めに切断すると漏水の原因となります。

2

パイプの差込部(内外面)に傷や異物付着などの異常がないことを確認してください。傷や異物がある場合には、その部分を切断し、異常の無い部分で接合してください。

⚠パイプの差込部(内外面)に傷や異物の付着があると漏水の原因となります。

3

差し込むパイプと継手の品番が一致していることを確認してください。

⚠適合管以外を差し込むと漏水の原因となります。

4

パイプを差し込む直前に継手のポリ栓を取り外してください。ポリ栓と本体の隙間に爪を入れながら取外します。パイプ挿入口から挿入ガイドが見えることを確認してください。

⚠挿入ガイドをパイプ挿入する前に継手内部に押し込まないでください。漏水の原因となります。

ⓧ継手は分解しないでください。

5

継手端面からパイプをまっすぐに挿入し、パイプで挿入ガイドを押しながら、継手の奥に当たるまで確実に差し込んでください。正常に差し込まれたら「カチッ」という音でも確認できます。継手の外側から挿入ガイドとパイプ先端を目視して、挿入ガイドが継手の奥に当り、パイプの先端が挿入ガイドに当たっていることを確認してください。手でパイプを引っ張り、パイプの抜け出しがないことを確認してください。

⚠挿入ガイドが継手の奥まで差し込まれ、パイプ先端が当たっていることを確認し、必ず手でパイプを引っ張って抜け出しがないか確認してください。

●パイプ挿入時の注意

⚠パイプを挿入する際は必ずポリ栓を取り外してください。

ポリ栓は製品の防塵のために取り付けられていますので、パイプ挿入の際は必ず取り外してください。誤ってポリ栓の上から挿入してしまった場合は、新しい継手に交換してください。

パイプは、まっすぐ奥まで一気に挿入してください。

← “異常挿入”の禁止

パイプの斜め挿入や、挿入時に回したり、振り曲げたりしないでください。また、挿入途中で引き抜いたり、止めたりしないでください。

“異常挿入”は漏水の原因となります。

“異常挿入”をすると挿入ガイドが正常に機能しなくなり、シールリングが濡らから、はみ出して漏水する恐れがあります。

資 料

4. 問い合わせ先

三菱ケミカルインフラテック株式会社	冷熱管材部
本社	03-3279-3076
関西支店	06-6204-8473
北海道支店	011-746-6318